



元気なまちを
あなたとつくる広報紙

SHINTOKU TOWN

<http://www.shintoku-town.jp/>

January 2017
(平成 29 年)
Since 1950
No.722

平成29年(2017年)
成人おめでとう



特集

2017年新春座談会

新春座談会

「地域おこし協力隊から見た新得町」

地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化などの著しい地方において、地域外の人材を誘致し、その定住・定着を図ることで意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度で、現在、本町には15人の地域おこし協力隊がいます。

その中の5人の協力隊に、都市圏から来た「よそもの」の目線で、住んでみて感じた町の魅力やこの町でやってみたいことなどを語っていただきました。

東川（司会）皆様、新年明けましておめでとうございます。本日の進行を務めさせていただきます。本日の域戦略室地域戦略係の東川です。よろしくお願いたします。本日のテーマですが、現在、新得町には15人の地域おこし協力隊が活動しています。今日はその中の5人の方達と「地域おこし協力隊から見た新得町」をテーマに、都市圏から来た協力隊のみなさんが「よそもの」だからこそわかる目線で、住んでみて感じた町の魅力や、この町でやってみたいことなどを語っていただければ幸いです。さらなる新得町の魅力づくりにつながるべく、ぜひお願いたします。

まず、自己紹介から始めたいと思います。私は、平成2年から新得町役場で勤務しています。一昨年の4月から今の係で、町全体にかかる計画の策定や地域おこし協力隊の皆様を所管するようなどきなどを担当させていただいております。役場の仕事以外ですと、町内会の事務局だったりとか、子供

新春座談会



1月3日、町公民館ふれあいホールで成人式が開催されました。出席された37人（男性19人、女性18人）の新成人の皆さんを紹介します。なお、希望者は氏名のみ掲載します。

また、当日欠席された方も氏名のみ掲載します（希望者のみ）。

大人として成長を

有限会社堀かごユービー勤務
堀籠 郁哉さん



私は現在、叔父の会社で職人の補助をしているのですが、仕事で接する方たちは年齢差が20歳以上の方ばかりで、価値観の違いを感じることも多々あります。

しかし、社会での基本は共通であり、自己管理・対人関係など、社会に出て間もない私にはとても勉強になります。育った時代・文化は違えども学べる部分がたくさんあるので、大人として参考にし、成長していきたいと思っています。

最後に、ここまで育ててくれた両親と、今まで関わってきた方々へ感謝し、これから様々な道を歩む私たちを見守っててもらえればと思います。



新春座談会

が2人いるのですが、子供が中学校に在籍している時は、PTAの副会長をやらせてもらうなどいろいろ関わりの中で、町づくりに関わらせていただいています。みなさん、顔はご存知かと思いますが、順次、自己紹介をしていただきたいと思っています。

三輪 三輪昌宏と申します。よろしくお願いたします。活動分野は町づくり事業推進員ということで、所属は商工会の方でお世話になっております。駅前の再整備を中心にやっています。直近としてはキヨスクの後継店の立ち上げを中心にやらせていただいております。出身地は岐阜県でございます。前々職が保険会社に勤務し、前職が共同住宅の営業

米地 奈々さん
移住・定住推進員（3年目）
平成26年4月
出身地 東京都



是井 里智子さん
手話推進員（1年目）
平成28年8月
出身地 兵庫県



牛島 寛尊さん
エゾシカ活用推進員（1年目）
平成28年5月
出身地 帯広市



をやっております。なぜ新得に来たかというところですが、転勤で全国を回っていましたが、その流れの中で北海道に来て帯広に勤務した際に、新得という町もよく目にするようになりまして、縁があつてこちらにお世話になったというところなんです。

高橋 高橋太郎と申します。林業担い手推進員をしています。出身は神奈川県です。今、林業を希望しております。前職は、職を転々としていて、直近では福祉関係の仕事をしていました。他には車の運転手ともしてました。

牛島 牛島寛尊と言います。よろしくお願いたします。トムラウシでエゾシカ活用推進員として、エゾシカは秋から冬にかけて脂が乗り、旬になる多忙な時期を迎えています。出身は帯広市の西帯広です。トムラウシから1時間30分くらいの近い距離にあるのですが、トムラウシは雪の量も全然違うし、自然の感じも音も静かだし光もなくて、動物たちはたくさんいるし、星は綺麗だし、魚釣りはできるし、最高なところなんです。前職は、父親が鉄工所をしております。今は兄が会社を引き継ぎまして、そこで1年弱という短い期間でしたがお世話になっていました。

是井 手話推進員をしております。是井里智子と申します。出身は兵庫県神戸市です。手話の普及というところで来たのですが、活動としてはまだトムラウシの小中学校の手話の講師として行かせていただいたことくらいです。地域のろう者と接して、どういった生活をしているのか、どういったことが起こっているのかなどを知りたいなというのと、手話サークルとかの活動が神戸の方との違いに戸惑いながら、どうやっていこうかなと考えているところなんです。前職は特別養護老人ホームで事務をしていました。そこは一般の老人ホームだったんですけど、その前の職が聞こえない人がたくさんいる老人ホームにいます。その立ち上げにも関わっていました。聞こえない人の役に立てたらいいなと思いい、こちらに来ました。

米地 米地奈々です。よろしくお願いたします。出身地は、生まれは千葉県なのですが、子供の頃から東京に住んでいるので東京出身ということにしています。活動分野は移住定住推進員で、移住に関わることや移住相談を受けたりとか、町に移住体験住宅が3棟あるので、それに関する受付や対応とかそういうことをしています。前職は東京の新聞社の関連会社に15年間勤めておりました。主に電話の対応とか事務系とかいろいろやらせてもらいました。

なぜ北海道、新得町に来たのか

東川 基本的にはフリーターで、最初は硬いでしょうけど、



三輪 昌宏さん
町づくり事業推進員（1年目）
平成28年5月
出身地 岐阜県



高橋 太郎さん
林業担い手推進員（1年目）
平成28年4月
出身地 神奈川県



浜田 正利町長



東川 恭一さん
司会
新得町役場
地域戦略室地域戦略係長

ドンドン自由に発言していただいて結構です。みなさんから一通り自己紹介を受けたわけですが、牛島さん以外は出身が道外ということなんですけど、全国的に協力隊の募集が行われていますが、その中でもなぜ北海道、また新得町に来たのか、応募したのか、そういったところを聞かせていただければと思います。

米地 私の場合は特殊なんですけど、前職の東京で勤めていた時に、たまたま縁があつて新得に来る機会があつたんですね。北海道が行う事業に会社が参加することになって、道内で7箇所ぐらい候補があつた中で、当時の社長が北海道のど真ん中の新得がいいのではという話で、新得に行つてこい

機会があつたんですね。その時に初めて新得という町を知ったし、トマムまで来たことはあつたのですが、新得に来るのは初めてでした。初めは移住するなんて考えていなかったのですが、町の人とかと話をしていく中で、こういうところに住んだらどうだろうと考えたのが、今考えたら移住するきっかけになつたんじゃないかなと思

東京には無い 日常の中の自然と共に暮らしたい

います。ずっと東京に住んでいて、山がある景色とか、雪がある景色とかがあまり日常の生活の中になつたので、すごい新鮮だな、こ

んなところに住んでみたいなと思つて。その後、東京に帰って、新得町と会社のご縁がずっと続いていて、初めて新得に行つてから1年後に新得に駐在員という形で1年間の会社からの出向という形で1年間生活することになって、その任期が終わって東京に戻るといふことになった時に、まだここに住んでいたいという気持ちがあつたので、一度東京に戻つて会社を辞めて、新得で協力隊の募集があつたので応募したという感じなので、北海道に来たいというかピンポイントで新得に来たという感じです。

高橋 北海道に初めて来たのは、20代の頃にキロススキー場で冬のワンシーズンだけアルバイトをしたことがあります。それまで神奈川にいたものですから雪があまり

降らなかつたんですね。雪が好きでウィンタースポーツが好きというところもありまして、学生の頃にアイスホッケーとかスキー、スノーボードを時々やっているような感じでした。

雪国や雪山が近いところに住んでみたいという気持ちがあるから、若いう頃憧れとしてどっかにあつたんですね。それでも地元の新得町にいて仕事をしていたのですが、40歳も過ぎて、動きたいという気持ちも出てきて。ちょうどお付き合いしていた方もいたので、実家を離れて一緒に北海道で生活してみたいなと。東北方面から北海道というのを考えていた時に、東京で移住相談などやっているところに行つた際に米地さんが来ておりまして、お試し住宅のこととかいろいろ聞いたり話したことがきっかけとなりまして、東北よりは北海道に行きたいなという気持ちから北海道の中でも新得町というのが頭にありました。まだその時は新得町に行くというところは考えてはなかったですね。北海道に行くにあつて仕事をどうしたらいいかなと思つて、私は仕事を転々としていましたけど、今まで

とは全く違う仕事で自然に関わるような仕事をしたいと思ひまして、農業か林業、漁業も考えましたけど漁業は大変そうだなと(笑)その中でも林業をやってみようと思ひまして、車に荷物を積み込んで北海道にきました。最初は北広島市のお試し住宅に4週間ぐらい滞在して、神奈川にいた時に予約をしていた林業就業支援講習というものが札幌でありまして、そのお試し住宅から4日間ぐらい通いました。その時に林業の仕事を探している、新得町で林業の地域おこし協力隊を募集しているのを見つけてまして、ここに行きたいなという気持ちになりました。それで米地さんに連絡を取り、新得町のお試し住宅に入りまして、その時に協力隊に応募して採用されてここにいます。寒さが思った以上に、風が強くて寒いのが印象です。

是井 今まで事務仕事しかしたことがなかったのですが、もっと人と接する仕事がしたいなと思ひ、いろいろとインターネットで調べました。手話言語条例の制定だったり、手話に関係する仕事が多々増えてきているかなという時だったのですが、その時に新得町の地域おこし協力隊で手話推進員を募集しているのを見つけました。他にもいろいろと手話関係の通訳の募集とかもあったのですが、なか

族のように挨拶して、何かあれば助けてくれる。ここに来てすぐにダニに食われた時に、山の交流館とむらの人に電話したら「取ってあげるからおいで」と取ってもらったりとか、そういうところもたくさんあるところなので、新得町の町場のことはよくわからないのですが、トムラウシの人たちはみんな家族みたいですね。本当に住み心地がいいし、気持ちよく暮らせています。

談 都会では感じる「こと」
「共助」と「公助」
ができない

是井 8月にこちらに来てすぐ台風だったので、まだ、町とか人のこととかわからない時に、こういう町内会があるんだとかがわかった感じです。人がいいというのが感じますね。断水になった時もまだ来たばかりでしたし、何も準備してなくて、お水を汲みに行く時も小さいビニール袋のものしかなくて、それで汲んでいたら「そんなん汲んでるのかい。弟がたくさん持ってきてくれたから持って行きな」と言っていて、会議で一回しか会ったことない人に20リットルのタンクをいただいたんですよ。いきなりお世話になった

なかお給料の面での問題と、通訳だけなら面白くないなということもあつたし、地域おこし協力隊ならその枠にとられない活動ができるのでは思ひました。北海道の新得町ってどこにあるのか知らなかったんですけど、さつきお話ししたろう者が音頭をとって建てた老人ホームを開所する際に、わかふじ寮の家具を入れたんですよ。聞こえない人たちが自ら活動して建てた施設なので、お金はかかるけどもぜひとも聞こえない人と同じ仲間たちが作っている製品を入れたという思いがあつて入れたという経緯があつたので、「あ、わかふじ寮のあるところだ」というのはわかりました。でも、どこにあるかはわからないけど、手話

談 どこにあるのか知らない方たちにとつては有名な町だったので、名前だけは知っている感じでした。

牛島 十勝管内から来ているので、あまり面白い話はできないかもしれないですけど、ハンターの資格を取りたいと思ひていてインターネットで調べたところ、エゾシカ

りとか。神戸の震災を体験しているのですが、都会では我先にという感じが多い中、ここではそういう助け合いがあるんだなと思ひました。私は保健福祉センターにいます。色んな人たちが支援しなくちゃいけない人たちは誰々で、すぐにあの人の所に行かなきゃと、その対応力がすごいなと思ひました。ここはすぐ公助というのがある所だなと感じました。神戸みたいな都会だと、こういうことがあるとなかなか手が回らないので、自分たちでなんとかしなさいと自助と共助の部分をよく言われるので、入っていた手話サークルの中で学習会とかをして対応を考えたりしていました。ですからそういう手が入るといのがすごいなと感じました。町がコンパクトだからということもあるのかもしれない。せんが、台風のせいで新得町に来てからまだいろいろと遊びに行けてないし、みなとやさんも食べに行けてないんですけどね(笑)トムラウシの方にもゆつくり行けてないんです。その他には体育館で歩くスキーがレンタルできるようなのでやりたいな。これからのいろいろと楽しみたいと思ひています。

牛島 トムラウシに泊まりに来ていいですよ。ただ部屋の中の気温

の有効活用ということ募集していたのがありますし、帯広に住んでいる時から十勝を盛り上げよう、発信していこうと仲間とちよつとしたことをやっているものでちよつどいいなと思ひて応募しました。今は、いろいろ余裕がないので、まだハンターの資格を取りに行けてないです。

談 新得町に住んでみた感想

東川 なぜ北海道、新得町に来たのかというところを皆様にお話ししていただいたんですけれど、長くこの町に住んでいると慣れてしまつて、新得の良さに気付かなくなつていくような気がするんですよ。実際に住んでみて、自然だったり、生活環境だったり、町の雰囲気だったりいろいろあると思ひますけど、その辺りについて聞かせていただけたらなと思ひます。

談 満天の星空と温かみのある人達が魅力

牛島 トムラウシは何もない所です。「何もない」ということがあ

が0度とかなので、それを覚悟してきてください。
是井 熊、見に行きますね。
牛島 自分も見たいことはないですけどね(笑)

談 地域おこし協力隊制度の活用について考えていること

東川 ちよつとずつ和んできましたね。地域おこし協力隊の制度は、平成21年度からスタートして、新得町では平成25年度から活用しているのですが、徐々に増えていって今は15名で十勝管内の中でも多い方なんですけど、その協力隊制度の活用について町長はどのような考え方を持っているのですか。

町長 われわれ行政の仕事って、いつも職員にも言うんですけど、町民の生活を支えることなんだよと。じゃ支えることってというのが具体的になんなんだっていったら経済的なこともあるし、精神的なこともあるし、いろいろなことがあるかもしれないけど、格好良く言えば人生をずっと新得の町で生活して終えられればいいなって。そのためにわれわれが何をやるんだってというのが存在意義なんだけど、どうしても自分たちの分野だけでは力を発揮できない所が出てくる。

る場所なんですけど。周りが山に囲まれていて、電灯もほとんどなくて、家の近くにスモモの木があるんですけど、その木に熊が登つてスモモの実を食べるという環境で。あとは、星が綺麗ですね。夏もそうですし、今時期も空気が澄んでいてとても綺麗ですね。家から足を一歩踏み出すと、頭の上には天の川も満天の星空の中に見える、これはトムラウシ、新得町の魅力の一つだなと感じます。最近は一瞬レフカメラが流行っていて、すぐに綺麗な星空の写真も撮れるので、こういう部分も売っていいんじゃないかと考えています。あとは釣りがすごい多いですね。お盆休みあたりになると、道内ナンバーじゃない車がたくさん来ています。魚のサイズも大きいし、種類も多い、ニジマスやオシロコマが混在しているのですが、本当に美しい魚なので、そういうところが道外の人たちには魅力的だと思ひています。ただ入っちゃいけない私有地に入つて釣りをしてみよう人がいるので、その人たちに何か発信できないかと考えています。地域の人は良い人たちがばかりで、最近ではみんな山での交流館に集まり、日本ハムファイターズと広島カープの試合をテレビを見ながら応援したり、花見をしたり、秋には焼肉したり、すれ違えば家



その時に何を言ってきたら、民間の方にお願ひをされるとか、いろいろな所にもお願ひをするんだ

談 注力分野に協力隊の力を活用

けど、その中で地域おこし協力隊という制度ができて、みなさんの力を借りて、この分野にも力を入れていきたいなというところをみなさんそれぞれに担っていたらいい、そのきつかけ作りの一つとしてみなさんがいてくれて、そのきつかけの中から3年という時間が限られている中で、ぜひみなさんの力を貸していただきたいと思ひています。その中で仕事としてやっていることもあれば、牛島さん

牛島 発信の方もやっていきたいと思っております。昨年、山形県東根市に行ってきたのですが、友好都市ということ、新得町のことで東根市の特産品が買えますよというような所がきたらなということも考えています。

高橋 私も北海道には長く居たいと思っております。できればいる間に林業の技術を身につけたいと思っておりますし、自然に関わる仕事はずっと続けたいと思っておりますので、林業を含めて農業、酪農とかでも何かしら関わり合いながら任期後もいきたいと思っておりますので、つながることは勉強したり研究していきたいと思っております。

三輪 任期中にやりたい事は、いろいろな所に顔を出していきたい。今、おかげさまで町立高校の検討会とかいろいろな所に顔をださせてもらっているのですが、町立高校の中でも町づくりにつながるなどというヒントがいっぱいあって、商工会だけにあると、その方面だけで頭が固まってしまっただけで頭が固まっていると反省しているんですけど、ですからもともと柔軟に考えるために他の所もいっぱい覗いてみたいですし、逆にいろいろな良い因子がいっぱいあるのに、新得の場合、つながっていないでそれがうまく生かさない

自分たちの言葉をそのまま教えない。でも、ろう者同士ではそんなことないですよ。聞こえる人は「よしー手話を覚えた」と思っている、ろう者が喋っている所に行ってもわからへんってことになる。で、「あれ、おかしいわ。手話って難しいわ」ってなるんじゃないかと思っております。手話を覚えるにあたっては聞こえる人が苦労しないといけないですよ。みんなわかってもわからないといけないと思っているところもあるので、私がろう者と会った時も私は聞こえる人なのでわかりやすい手話でやってくれらるんですよ。実際その人が奥さんと喋っているのを見るとろう者の手話をしているの、ああこういうのが身につけちゃっているんだなということを感じました。その辺りの意識を変えたいなと思っております。他の地域ではやっている所もあるのですが手話カフェをやりたいですね。集まってたししゃべるだけなんですけど、手話を学ぶ人が、聞こえない人がいっぱいいる中に入っていくというのを本当はしたいですね。いろいろ思うところはあります。いろいろと風を働きかけたら良いのかなと悩んでいるところです。先日の子ども議会に、ろう者の方に通訳するから行こうと言って行ってみたのですが、議



釣って散々いじめてもう楽しんだから帰る。そういう人が増えてきちゃうと、やっぱりそういういい場所もなくなってしまうと思うんです。もうちょっとエゾシカのことだけじゃなくて、いろいろな情報発信のこともしてみたいという思いがあります。

是井 まだ手話の普及については活動できていないのですが、少しずつ皆さん方にお会いしている状況です。新得では、どちらかというと聞こえる人に合わせた手話を教えているというように思います。

自分たちの言葉をそのまま教えない。でも、ろう者同士ではそんなことないですよ。聞こえる人は「よしー手話を覚えた」と思っている、ろう者が喋っている所に行ってもわからへんってことになる。で、「あれ、おかしいわ。手話って難しいわ」ってなるんじゃないかと思っております。手話を覚えるにあたっては聞こえる人が苦労しないといけないですよ。みんなわかってもわからないといけないと思っているところもあるので、私がろう者と会った時も私は聞こえる人なのでわかりやすい手話でやってくれらるんですよ。実際その人が奥さんと喋っているのを見るとろう者の手話をしているの、ああこういうのが身につけちゃっているんだなということを感じました。その辺りの意識を変えたいなと思っております。他の地域ではやっている所もあるのですが手話カフェをやりたいですね。集まってたししゃべるだけなんですけど、手話を学ぶ人が、聞こえない人がいっぱいいる中に入っていくというのを本当はしたいですね。いろいろと風を働きかけたら良いのかなと悩んでいるところです。先日の子ども議会に、ろう者の方に通訳するから行こうと言って行ってみたのですが、議



られていないところがあるので、そういった部分の橋渡しになれるように、色々な部分の要素を拾っていききたいなと思っております。任期後にやりたい事は、ぜんぜんまだ考えられないですね。

東川 取り留めのない司会になってしまつて大変申し訳ないのですが、最後に今までの様々な意見を踏まえて町長からお話しします。

町長 いろいろなお話を聞かせてもらつてありがとうございます。今の地域おこし協力隊というのは、さつきも言ったようにある意味さつきかけ作りなんだよね。その結果、次がどうなるのかって誰もわからないと思うんだけど、当然僕らもわからないんだけど、いずれにしても縁があつて新得の地でそれぞれが、何がしかの目標や目的に向かって努力してもらっているというのは本当にありがたいことだなと思つていますし、なんかそこらまた次のつながりがあれば良いなと思つています。そういう意味でも、今の仕事はもちろんだけでも、違つとも含めてさつき三輪さんが言ったように、いろいろな所に顔を出していただきたいと思つています。その上で、いろいろな話を聞かせてもらつたらありがたいなと思つています。その次にそれぞれが持っている夢であるだろうから、その夢の実現のた

**任期中にやりたい事
任期後にやりたい事**

が始まる時のおはようございますの挨拶を手話でやっているのを初めて見たと。挨拶は役場でも手話でやっているんだよというとなのかとも言っていました。ちょっとずつでも声をかけていってそういう場を見てもらうとか、聞こえない人が町のことを、自分たちが住んでいる町だということを考えてもらえるものをもっと出していききたいなと思つています。

是井 さつきも言ったように手話カフェをしてみたい思いはあります。なごみの方で企画している町民対象の講座などに、ここに住んでいるろう者が参加していることがないような気がするんですよ。やっぱりそういうことにも参加できるようにしたいなと思つて、その辺りをつなぐ役目をしたと思つています。あと子供達はこれからを担っていく人たちですし、聞こえない人や障害のある人と接して人を思いやるといった気持ちが増えるのかなと思つて、障害のある人との交流などもどんどん増やしていけたら良いかなと思つています。私山が好きなんです。トムラウシ山に登りたいんですけどまだ登れていないのですが、地元の人達から山を案内してと言われるんですけど、そういった観光の分野にも手話で対応できる人が出てくるように、手話の普及をしながらはならないと思つています。聞こえない人たちに全国から来てもらえるようになったらいいなと思つています。

- 新春座談会に参加いただいた5人の他にも10人の協力隊が町内で活動しています。
- (平成29年1月6日現在)
- 新得地鶏普及推進員**
沖田 健さん (平成27年4月)
- 特用林産物振興支援員**
正脇健次さん (平成28年4月)
- 北野鈴太郎さん (平成28年4月)
- 林業担い手推進員**
高野知郎さん (平成28年7月)
- 地域福祉推進員
谷岡里菜さん (平成28年4月)
- 高齢者支援員
杉原香菜さん (平成28年5月)
- 農業コントラ事業担い手推進員
藤原聖史さん (平成28年5月)
- そばの高付加価値化推進員
伊東和訓さん (平成28年7月)
- 障がい者就労支援員
紀伊 久さん (平成28年8月)
- 柏尾孝則さん (平成28年8月)
- 主な報酬・福利厚生等
報酬 月額165千円程度
※活動分野によつて報酬額の違いあり
- 住居費 町が用意する住居へ居住 (住居費無料)
家具などの日常生活用品は個人で用意。また、光熱水費は自己負担。
- ※町の負担したお金は、国からの特別交付税で措置されます。

J R再開に合わせて新得ステラステーションがオープン ほか

J R運転再開を歓迎 J R再開に合わせて新得ステラステーションがオープン

度重なる台風9号・10号の影響による大雨によって橋梁が流され、運行を休止していたJ R石勝線が12月22日、約4ヶ月ぶりに運行を再開しました。

運行再開を記念して、帯広発札幌行きスーパーとちち2号と札幌発釧路行きスーパーおおぞら1号の新得到着に合わせて、町商工会や観光協会関係者、町議会議員ら約30人が集まり、駅の1番ホームで横断幕の掲示や小旗による歓迎を行いました。改札前では町のペットボトル水「雫」、巡る「が町のキャラクター」のそはし、によって乗降者に配られました。

J Rを通勤・通学に使っている人たちは「これでだいぶ楽になる」と安心した様子で話し、管外からの観光客の交通手段が再開したこと、町の活気もこれから戻ってきそうです。

また、運行再開に合わせて、8月末に閉鎖した駅構内のキヨスク跡地で町商工会が運営するアンテナショップ「新得ステラステーション」がオープン。この店舗では、新得そばやチーズ、しんとく焼きなどのお土産の販売のほか、カフェスペースを設けており、コーヒーなどを飲むこともできます。当日は、オープンを記念して牛乳で



オープンした「新得ステラステーション」



横断幕と小旗でスーパーおおぞらを歓迎

乾杯した後、友好都市である山形県東根市産のリンゴが来場者らに配られました。開店後、早速お茶を買っている人の姿も見られました。

商工会の湯浅悟史会長は「この店舗は、お土産の需要と町の情報発信を担っていく。駅から始まる町づくり、暮らしやすい町づくりにつながるよう期待したい」と話していました。



JAL（日本航空）は、成田空港の国際線を利用する乗客200人に年越しそばとして、新得そばを12月31日、同空港のJALチエックインカウンター前で提供しました。

同社では、年越しそばの提供を毎年行っており、今回は台風で被害を受けた新得町を応援しようとして初めて新得そばが使用されました。

この取り組みは、JALきた北海道、ひがし北海道応援キャンペーン「行くこう北海道へ」の一環として行われており、JALグループのネットワークを活かし、台風の被害を受けて低迷している北海道の観光需要の創出や地域活性化に向けた取り組みとして、3月まで様々な旅行プランの提供などが行われています。



厚生協会（鈴木政輝理事長）が12月28日、「感謝の集い」をわかふじ寮の食堂で開催し、利用者をはじめ、町議会議員、福祉施設長ら約170人が集まりました。

この集いは、関係者へ感謝をすることも、同協会の1年の事業報告を兼ねて行われています。

鈴木理事長が「平成28年は利用者には一生懸命に仕事を頑張っていた。また、関係者には台風の際など様々な場面で協力いただき、感謝したい。今日はみなさんに楽しんでいただき、来年は最高の年にしたい」とあいさつ。菊地康雄町議会議長の乾杯で集いは始まり、利用者らはおいしい料理で舌鼓を打ちながら会話をし、楽しみながら1年を締めくくりました。

関係者へ1年の感謝 を込めて 厚生協会「感謝の集い」

災害義援金配分委員会が第2次配分を決定、八雲養護学校から寄付の申し出

台風被害に際して 多くのご支援をありがとうございます

これまでの寄付金・義援金総額9442万6284円
総件数1141件(12月28日現在、前号掲載済みのものは除く。順不同、敬称略)

義援金

ありがとうございます

〔町内で被災された方の生活支援や再建のために、被災の程度に応じて直接被災された方にお届けします〕

〔30万円〕 凌友支援の会（東京都）、新得町副町長・教育長・新得町役場課長職等連絡協議会〔10万円〕 鈴木勢子（札幌市）〔8万円〕 高野山真言宗北海道青年教師会〔7万6千円〕 札幌友の会、札幌第三友の会、帯広友の会〔3万4千338円〕 十勝復旧がんばろう集会実行委員会、実行委員長 斎藤明（帯広市）〔3万1千562円〕 がんばろう十勝プロジェクト代表 葛西（帯広市）〔3万円〕 ムラヤマ カズヒサ〔2万8千796円〕 鹿児島県建設業協会 鹿児島支部 支部長 野添正文〔2万円〕 琴似教会幼稚園 杉本悦子（札幌市）〔1万3千696円〕 さほろ酒造（株）募金箱（新得町）〔1万3千300円〕 三友西町内会〔1万3千042円〕 新得旅館募金箱（新得町）〔1万円〕 有太田軽鉄（帯広市）、太田敏市（同）、太田尚子（同）、ナクイヒロシ、エニワシチヨウナイカイル（7千円）ハバナカナオキ〔5千円〕 滝川聖（旭川市）〔4千円〕 株式会社 エル・三笠レーシング（札幌市）〔3千円〕 クリスマスコンサート20 舩屋繁和（札幌市）〔1千円〕 村上貴之（愛知県）

寄付金

ありがとうございます

〔道路の再建など町が行う災害復旧、復興事業の財源として、また用途を指定された場合は、その用途で活用させていただきます〕

〔30万円〕 株興新建設 代表取締役 野々村勇夫（新得）〔20万円〕 匿名の方（帯広市）〔10万円〕 株興木材工業（新得町）〔20万円〕 北海道民主医療機関連合会 会長 堺慎（札幌市）〔10万円〕 カーフマネジメントオフィス合同会社 羽田顕治（1万円） 橋場紀子（札幌市）〔6千213円〕 八雲養護学校

〔20万円〕 上条隆典（群馬県）〔13万5千円〕 船津重宏（東京都）〔10万円〕 井上源三（東京都、足立区）〔同、匿名の方（東京都、大阪府）〕〔5万3千200円〕 鈴木学（函館市）〔5万円〕 中国江里人（大阪府、小川清隆（愛知県、匿名の方（東京都）〕〔3万円〕 高橋裕一（福島県、匿名の方（兵庫県、東京都）〕〔2万5千円〕 金子文恵（東京都）〔2万円〕 岩澤智子（札幌市、匿名の方（東京都2人、福島県、神奈川県）〕〔1万2千円〕 中込貴雄（埼玉県）〔1万円〕 大塚正輝（神奈川県）、森田江利子（埼玉県）、井原真理子（兵庫県、江端憲一（登別市）、永野なおみ（広島県、安間邦雄（砂川市）、匿名の方（札幌市3人、三重県、千葉県2人、大阪府、静岡県、東京都2人、釧路市2人、神奈川県）〔8千円〕 匿名の方（東京都）〔5千円〕 佐々木ルリ（東京都）、岡嶋雅之（札幌市）、大澤淳一（神奈川県）、池崎淳（大阪府）、堀正人（愛知県）、匿名の方（東京都、兵庫県、札幌市、千葉県）

〔他〕 掲載を希望されない方19人

※銀行振り込みされた場合、氏名のカタカナ表記や氏名の途中で切れている場合もあります（ご了承ください）

皆様の善意を 被災者の方々へ

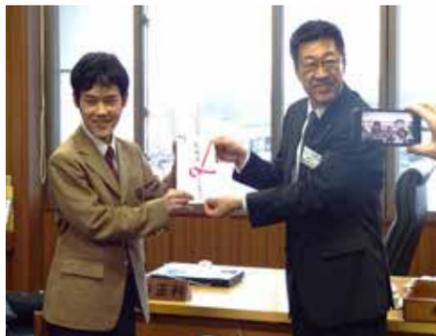
災害義援金配分委員会が第2次配分を決定

町は12月20日、町内会や福祉団体の代表者ら56人で構成する災害義援金配分委員会を開催し、台風10号による豪雨被害で被災した方を対象とした義援金の配分を決定しました。10月に支給した第1次配分に続き、2回目の配分。

配分対象は、住宅及び生活家財に被害を受けた方で、被害時にその住宅で生活していた方（死亡、家屋全壊、家屋半壊、床上浸水、床下浸水（土砂流入））で被害程度に応じて12月28日に合計22世帯に18万円、16万円、総額1298万円が配分されました。

10月5～6日に行われた第1次配分では21世帯に490万円を配分。その後、2世帯を追加し、総額510万円が配分されており、12月13日までに受け付けた義援金2935万2817円のうち、1次・2次配分合わせて61・6%の1808万円が配分されています。

なお、義援金の受け付けが1ヶ月延長されて12月30日までに完了したことにより、2月中に第3次配分を行う予定としています。



代理として贈呈した小菅くん（左）と浜田町長

生徒の提案から寄付 金が届く

八雲養護学校から寄付の申し出

八雲養護学校から寄付の申し出があり、その代理として新得高等学校の生徒が12月5日、町長室を訪れ、代表して小菅竜海くんが浜田正利町長に寄付金を手渡しました。

八雲養護学校の生徒は総合学習の時間にボランティアについて学んでおり、担当教師から新得町の被害を聞き、「台風被害のあった新得町にある新得高等学校支援学校に寄付金を送ろう」と生徒から提案がありました。支援学校には被害がないため、より必要としている町に使用してもらおうと町への寄付となりました。

寄付の様子は八雲養護学校に映像中継されました。

北海道中学校体育大会参加報告会が12月21日、教育長室で開かれ、参加者7人が武田千秋教育長に抱負を述べました。(若杉さんは当日欠席のため、後日聞き取り)

村瀬くんは、「全国に出る」、木綿くんは「全国大会に出場する」、渡辺くんは「去年よりタイムを上げて上位を狙えるよう頑張る」、目黒くんは「全力を出して頑張る」、池田くんは「上位入賞できるようあきらめず全力で頑張る」、上田くんは「全力を出して頑張る」、古川さんは「悔いのないような滑り方をして上位に行けるよう頑張る」、若杉さんは「バストを尽くす」と抱負を述べました。

最後に武田教育長から「普段の練習の成果を発揮して目標に向かって頑張ってください」と激励がありました。

参加する大会と出場者は次のとおり。

◆1月6日～8日(釧路市)
第47回北海道中学校スケート・アイスホッケー大会スピードスケート競技
古川幸希さん(新得中2年)

◆1月9日、10日(旭川市)



前列左から村瀬くん、木綿くん、渡辺くん、目黒くん、後列左から池田くん、上田くん、古川さん、武田教育長

目標に向かって頑張れ!
北海道中学校体育大会参加報告会

第35回北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会
池田泰輔くん(新得中1年)
◆1月12日～14日(札幌市)
第49回北海道中学校スキー大会アルペン競技
若杉依瑠さん(新得中2年)、村瀬大我くん(屈足中2年)
◆1月13日～15日(士別市)
第49回北海道中学校スキー大会ノルディック大会
上田真也くん(新得中1年)、木綿啓太くん(屈足中2年)、渡辺海翔くん(同)、目黒蒼天くん(同)



左から山之内会長、平田さん、太田くん

『あいさつの種をう えれば笑顔咲く』
あいさつ標語表彰で新得中の太田勇斗くんが最優秀賞

町子ども会連絡協議会(山之内良彰会長)が募集した平成28年度あいさつ標語の最優秀賞が決まり、12月22日に新得中学校で表彰式が行われ、最優秀賞の太田勇斗くん(3年)と優秀賞の平田美樹さん(1年)に表彰状と図書カードが贈呈されました。(他の優秀賞受賞者には後日贈呈)

今年「笑顔」がテーマ。太田くんは「あいさつの種をうえれば笑顔咲く」、平田さんは「この町を笑顔にするのはあいさつだ」という標語を書き上げました。

他の優秀賞受賞者は次のとおり。
土台咲菜さん(新得小2年)、武藤こみさん(富村小3年)、出口小夏さん(新得小5年)、清水千晴さん(屈足南小6年)、渡辺海翔くん(屈足中2年)



力強く書き上げる
屈足子供会書き初め大会

屈足子供会(山之内良彰会長)主催の書き初め大会が1月4日、屈足南小学校体育館で行われ、幼児と小学生の18人が参加しました。

山之内会長の「楽しんで字を書いてください」というあいさつの後、講師の高久教仁さんと村田裕樹さんがあいさつし、高久さんによる書道パフォーマンスが行われました。

講師の指導のもと、学年ごとに与えられた題材、幼児「こり」、小学1年「いろり・カルタ」、小学2年「ふゆ山・ほし雪」、小学3年「かぜの子ゆきげしき」、小学4年「大きな夢」、小学5年「新年の志」、小学6年「宇宙旅行・文武両道」を力強く書き上げました。



親子で仲良く、元気にもちつき
親子ふれあいもちつき大会

親子ふれあいもちつき大会(町女性団体連絡協議会主催)が12月11日、町公民館ふれあいホールで開催され、親子連れなど約200人が参加。3グループに分かれて70キロ分のもちをつきました。

親子の交流と、伝統的なもちつきを子ども達に伝えることを目的に毎年開催されており、新得警察署、町子ども会連絡協議会、中小企業家同友会とまち支部新得地区会が協力して行われました。

子ども達は掛け声に合わせて一生懸命にきねを振り下ろし、つきあがったもちを子ども達で丸め、きな粉もちやあんこもち、雑煮など5種類に調理され、参加者はおいしそうにもちを頬張っていました。



おじいちゃん、おばあちゃんへ届け
保育所園児が年賀状を投函

新得保育所の4歳～5歳の園児40人が12月14日、祖父母へ宛てた年賀状を投函するため、新得郵便局(又原一局長)を訪れました。

園児達は思い思いに描いた年賀状を一人ひとり投函し、「よろしくお願ひします」と言つと、又原局長は、「みなさんから預かった年賀状は、1月1日にしっかりとおじいちゃん、おばあちゃんに届けますので安心してください」と約束していました。

おじいちゃん、おばあちゃんにはどんな年賀状が届いたのでしょうか。



講演を行った井元係長(左)と伊達課長(右)

歳末に事故や詐欺に遭わないために
高齢者対象歳末警戒研修会

高齢者対象歳末警戒研修会(町社会福祉協議会、町老人クラブ連合会、町共同募金委員会主催)が12月21日、保健福祉センターなどで開かれ、老人クラブの会員ら約60人が参加しました。

新得警察署の伊達辰幸交通課長から「冬の事故防止」、井元健一生活安全係長から「詐欺などの犯罪予防」について学び、伊達課長は「状況に応じて何が起きるか考えて運転や通行をしてほしい」と話し、井元係長は「詐欺は自分ひとりで考えずにまわりに相談することが大事」と話していました。

参加者は、事故や詐欺に遭わないように真剣に講演を聞いていました。



糖尿病について話す宮澤医師

毎日少しの運動を続けて糖尿病を予防
第5回さほろ塾

第5回さほろ塾(医療法人前田クリニック主催)が12月15日、保健福祉センターなごみで開かれ、町民ら約30人が参加しました。

今回のテーマは「糖尿病について」、講師として鹿追町のみやざわ循環器・内科クリニック院長の宮澤一裕さんを迎えました。講座では、糖尿病の原因や予防方法などを説明。糖尿病になると正常者と寿命が5年～10年違つと聞くと参加者は驚きの声をあげていました。

「糖尿病の予防のため、毎日少しでも、家の中の足踏みなど、簡単で良いから運動を続けることが大事」と宮澤医師は話していました。

待望のオープンに
人が駆けつける
新得山スキー場オープン



新得山スキー場が12月28日にオープンしました。初日はリフト代が無料ということもあり、オープンを待ちかねた約500人がスキー場に駆けつけました。

リフトの運行は、平日が午前10時～午後4時、土・日・祝日は午前9時30分～午後4時までで、料金は1日券が大人2000円、中学生以下は900円となっています。

コースは初心者～上級者向けのコースまで4コースとそり遊び専用のグレンデも備えられています。

町民大学では、2月6日から週1回のスキー教室を開講しますので興味のある方は申し込んでみてはいかがでしょうか。

サホロスキー場に
新コースが完成
新たに5コース追加され、ゲレンデは約1.5倍に



テープカットをする加森社長（中央）と浜田町長（右）

サホロリゾートスキー場の北斜面エリア新コースのオープンセレモニーが12月17日、同コースで行われました。同エリアに5コースが完成したことにより、道東最大級の約26キロの総滑走距離になりました。また、頂上まで約5分まで到着するフード付きウッドリフト「サホロエクスプレス」が設置され、快適性が高まっています。

セレモニーには加森観光の加森公人社長、浜田正利町長や清水輝男観光協会会長など関係者15人が出席し、施設の安全と発展を祈願しました。インストラクターによるデモ滑走が行われると関係者らは、華麗な滑りに歓声をあげていました。

家畜ふん尿を利用し発電、悪臭対策も
十勝新得バイオガス（株）建設のバイオガスプラントが完成

十勝新得バイオガス株式会社（三部政幸社長）がかねてから建設を進めていたバイオガスプラントの竣工式が12月26日、同施設で、落成式が湯宿くつたり温泉レイク・インで行われ、町や農業関係者、工事関係者ら約40人が集まり、完成を祝いました。

同社は、三友農場とJA新得町湯宿くつたり温泉レイク・インを経営するホテル十勝屋が共同で設立。建設の総事業費は約9億7740万円、国のバイオマス産業化推進事業補助金を活用しています。

バイオガスプラントは、町内の酪農家5件から収集した家畜ふん尿をメタン発酵させ、発生したガスを燃焼して発電を行います。電気は売電するほか、発電の余熱をレイク・インに供給し、温泉を温めるために使います。また、メタン発酵後の消化液は、畑に還元され、地域の資源として積極的に活用されます。

同施設を中心に、家畜ふん尿の適正な処理・悪臭対策、新たな産業（発電所の開設）による雇用創出などにつながることを期待されています。



バイオガスプラント



施設の安全操業を祈願する三部社長

地域包括支援センター活動報告

つながり

認知症キッズサポーター養成研修
～小学校編～

新得町ケアマネジャー連絡会と協力し、小学校6年生の子供達と一緒に、4日間認知症について勉強しました。

お年寄りには優しく接したい

屈足南小学校



新得小学校

自分達にもできることがある

相手のペースに合わせて



グループホーム交流

できないことは手伝ってあげる



大人の方対象の認知症サポーター養成講座も行っています。ご希望の方は、地域包括支援センターまでご連絡下さい。

キッズサポーター誕生!

「認知症は治らない病気だけど、周りの人の接し方で、気持ちがおだやかになることや症状の進むスピードがゆっくりになること」を学びました。町中に手助けしてくれる人がたくさんいると認知症になっても安心して暮らすことができます。

認知症は早期発見が大事です

●早めに病気を認識する

認知症を完治させる薬や治療法はありません。しかし、早期に発見して治療を始めれば、病気の進行を抑え、暮らすことができます。

●「認知症かな?」と思ったときは

本人が受診を拒むような時は、まずはご家族だけで地域包括支援センターにご相談ください。また、専門の医療機関の敷居が高い場合は、かかりつけ医に相談してみるという方法もあります。

認知症の人と接するとき

●不安を解消させてあげるようにする

本人の言動に怒ったり、説得したりするのはなく、「大丈夫」と肯定する気持ちで接しましょう。

●本人のペースに合わせる

物事を決断するスピードが遅れてくることもありますが、急かすのではなく、できるだけ相手のペースに合わせて行動しましょう。

認知症になっても安心して暮らしていくためには、認知症の正しい知識が必要です。

認知症のサインを見逃さない

- 今日の日付や曜日がわからない
- 住所や電話番号を忘れる
- 何度も同じ事を言ったり聞いたりする
- 買い物や計算ができない
- 慣れた道で迷うことがある
- ガスや火の始末ができない
- 置き忘れやしまい忘れがある
- だらしなくなった
- ささいなことで怒りっぽい
- 何もやる気がおきない

こんなことはありませんか?



上記のサインに、周囲の人達が早期に気づくことが大切です。

認知症の方と家族を支える

●地域包括支援センター
(保健福祉センターなごみ)

高齢者本人や家族の相談に応じる「認知症地域支援推進員」がいます。また、「認知症初期集中支援チーム」を配置しました。医療を中断されている方や対応に苦慮されている方は、精神科専門医の相談も受けられます。



華やかな光が駅前を彩る

JR 新得駅前広場にイルミネーションが点灯

JR 新得駅前を彩る「いらっしやい“しんとく”イルミネーション」の点灯式が12月12日に行われました。保育所と幼稚園の園児や小学生、保護者ら約100人が集まる中、子ども達がスイッチを押すと、一斉に駅前が華やかな光で彩られました。

その後、子ども達はそばレンジャーと「新そばジャンケン」で勝負し、最後に勝ち残った子どもにクリスマスプレゼントが手渡されました。

午後4時30分～午前0時、2月28日まで点灯。



楽しい人形劇に笑顔

パセリ座人形劇公演

パセリ座の人形劇公演が12月14日、町図書館で行われ、親子連れなど約70人が訪れました。

公演では、人形劇「てぶくろをかいに」と Marionette「ピノキオ」が披露され、子ども達は楽しい劇に見入り、時折聞こえるハーモニカの音色に合わせて手拍子を行っていました。

劇の終了後には、公演中に使われた人形を見たり、触れたりし、子ども達は笑顔で会場を後にしていました。



町内会長さんと協力してペッタン!

12/2 新得保育所



おばあちゃんと一緒にペッタン!

12/6 屈足保育園

ペッタンペッタン♪もちつき



2人で協力してペッタン!

12/8 新得幼稚園

話題のアルバム

まちの出来事をピックアップ

楽しい踊りと歌に園児は大はしゃぎ

オマチマン&ツマチマン新得保育所公演会

幼稚園、保育所の子ども達とのコンサート活動を中心に日本全国、そして海外での公演などで世界中を飛び回っている「オマチマン&ツマチマン」の公演会が12月6日、新得保育所で行われました。

「ペンギンのプール体操」や「ラーメン体操」では2人が演奏する楽器に合わせて園児が元気に踊り、歌「世界中のこどもたちが」では、園児が輪になり、歌に合わせて歩いたり走ったりと大はしゃぎしていました。

アンコールでは、歌「虹」をきりん組(年中)の園児が手話で2人と一緒に歌い、最後は2人とハイタッチ。楽しい踊りと歌に園児は終始笑顔いっぱいでした。



AET と楽しむクリスマスパーティー

第20回国際交流チャイルド Day

第20回国際交流チャイルド Day クリスマスパーティー(町国際交流推進協議会主催)が12月17日、町公民館で開かれ、町内の小学生37人が参加しました。

AET(英語指導助手)のジェームスサンタによる「おばけになったサンタクロース」の読み聞かせやAETのシェーマスサンタらが背負うカゴに、入れたボールの重さを競うゲーム、また、グループごとに協力して大きなクリスマス壁画を完成させるクラフト活動が行われました。

最後に全員で輪になり、みんなが用意したプレゼントを「リトル・セイント・ニック」の音楽に乗せて次々とリレー。音楽が止まった時に持っていたプレゼントが当たるため、みんないつ音楽が止まるのかドキドキしながらリレーを行うなど、楽しい1日を過ごしていました。

みんなでメリークリスマス♪



12/16 新得保育所

商工会女性部がサンタになって園児にプレゼント



12/13 新得幼稚園ちびっ子サンタ

「いつもみんなのためにお仕事してくれてありがとうございます！」



サンタさんと記念写真

12/19 新得幼稚園



サンタさんと一緒にフォークダンス

12/22 屈足保育園

郷土の歴史を
新得町郷土研究会が
ご紹介します
一緒に
歴史の散歩に
出掛けましょう

とく
しん歩
し歴史
散

No.16

旧福山小学校

旧福山小学校は明治41年(1908)6月1日、字新得西6線98番地に新得尋常小学校(現福山小学校)として開校しました。

昭和24年(1949)に字新得西6線91番地(現狩勝牧場事務所の東側)に新校舎が完成しましたが、昭和30年代に入ると離農が相次ぎ、昭和41年3月31日をもって新得小学校へ統合となりました。

ここには、平成20年(2008)11月に新得町教育委員会と新得町郷土研究会により史跡標柱が立てられています。



奥に見えるのが福山小学校

その後地名改称の要望が強まり、たまたま開拓地の視察に訪れた当時の横瀬農夫也河西支庁長から、入植者の出身地の福島県と山形県の名を取り「福山」としてはどうかとの話があり、そのとおり決定されたと言われています。

大正5年(1916)に福山教育所となり、翌大正6年(1917)に福山尋常小学校に昇格しました。戦後の昭和22年(1947)に福山小学校と改称されました。

隧道には、明治39年(1906)に福島県北会津郡湊村静湯から渡辺栄三郎を団長とする15戸が最初に入植しました。翌明治40年(1907)に石狩国美深村から古川金次郎ら2戸が、明治41年(1908)には福島県大槻村字車から佐藤寿、林長七が団長となって16戸が入植し、人口が増加したため学校開設に至ったものです。

町長室から
こんにちは

新得町長 浜田正利

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、昨年は大変な苦労を重ねながらも何とか乗り切った一年だったのではないのでしょうか。今年こそは良い年にと強い思いを込め、新しい年を迎えられたと推察しております。

新年早々、堅い話で恐縮ですが、昨年の出来事の中で、本年対応が必要になってくることを3点報告させていただきます。

1点目は、台風からの復旧・復興の見通しですが、公共施設の被災箇所339カ所のうち復旧完了または工事発注済が27カ所となっています。残りの箇所は復旧方法を検討中で、完了時期は未定であります。なお、断水の原因になりました上水道水源地については、現在地で復旧していくことが最良と判断しました。条件が整った次第に着手し、平成29年度中に完了をしたいと思っております。また、上水道水源の補完的な位置づけとして、地下水利用の調査も進めており、今後の方向性が判



明次第お知らせをします。

2点目は、清水町で12月16日に発生しました鳥インフルエンザは、新得町は発生場所から10km圏内にあることから様々な対応が求められ、鳥の移動制限と道路3カ所での消毒作業を実施してきました。対応は早くても今日10日頃まで必要ですが、一刻も早く日常生活に戻れるよう願っています。

3点目は、JR北海道の鉄道の問題です。台風により4カ月近く不通になっていたトマム〜芽室間が再開し、新得駅にも大勢の人が戻ってきました。早期の復旧にご尽力いただいた関係者の皆さんに感謝申し上げます。その反面、新得から富良野方面は台風被害の後、手つかずの状態、不通となったままです。また、JR北海道は経営の厳しさから「会社単独では維持することが困難な線区」として「バス等への転換」の方針を発表しました。本町は、明治40年(1907年)9月8日に旧根室本線が開通した以降、「国鉄の町・鉄道の町」として発展してきました。今までは有るのが当たり前だった鉄路が、廃止方針という問題に直面していることに対し、皆さんのご意見を踏まえ対応を決めていかなければならないと考えております。

平成29年度予算編成作業を進めています。災害関連予算が中心にならざるを得ない状況にあります。そうした中でも次に繋がる予算措置をしていきたいと考えております。

今年もよろしく申し上げます。

広報モニターからの声

広報モニターさんから「広報しんとく12月号」を読んだ感想・ご意見をいただきましたので、その内容をお知らせします。

▼毎回、子ども議会の特集を楽しみに拝見させていただいています。率直な意見や、われわれ大人以上に調べた上での質問など目を見張るものばかりです。

町といった個人を超えた枠組みを考え取り組む、とても良い企画だと思います。

▼子どもの学力、学習状況については、とても素晴らしい結果だと思います。昨年度も特に中学生の成績が良かった記憶があります。学校や塾の先生方の努力もさることながら、少人数の町だからできるきめ細かい教育の結果なのだと思います。

▼うっかりしてしまう師走。広報誌に年末年始の営業日をまとめて掲載していただき、とても助かります。欲をいえばガソリンスタンドも入れていただけると嬉しいですね。

▼東京オリンピック開催に向けて、外国人観光客の増加が考えられ、外国人観光客受け入れ研修会はとても必要な会だと思えます。今後も観光業者のみならず、町民一人ひとりも他国の方々を迎え入れる心構えや対応を考えていくと同時に、差別や偏見を見直す良い機会になればいいと思います。

▼子ども議会について私見ですが、災

短歌

新得短歌会

- 辛くても甘いことばに流されず
今日も呑気に流れていくさ
岡田御狸裸
- 暖をとりゆかに鳴く蝻
姿見せずも寒さしのびる
小野 恭子
- 立ち寄りし薪ストーブの温もりに
人の優しさほつほつ伝う
高橋 幸子
- 年の瀬を迎え一作為さむかな
流石今更ら迷い少なし
小関 白潮
- 瞳孔の開かれし眼に星降るごと
光のレーザー 5分の手術
小野 洋子
- 鉄の道復興急ぐ夕暮れに
スーパームーンの明かりが届く
荒木 風月
- 悔いること何もなければ窓みがく
鉢のみどりのメロディーとなり
中井由利子
- 目が覚めた!朝の光に喜びを
素直に感じて生きていくこと
菊地 康雄

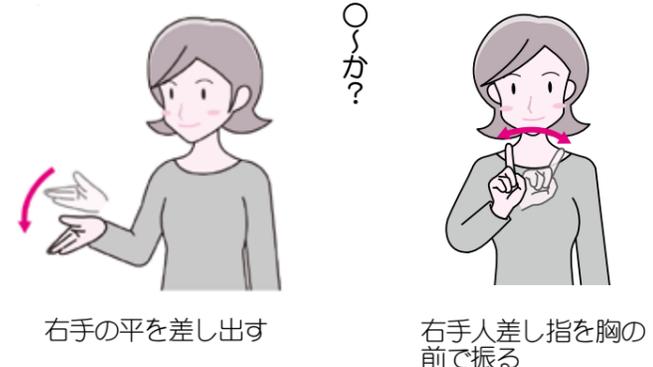
俳句

新得俳句同好会

- 川涸れて鹿の一团対岸へ
片桐 波月
- 大夫像に夕日の早き寒波かな
袴田ゆき男
- 雪のせて路線バスゆく過疎の村
八木 育子
- カラオケで個性あふれる忘年会
渡辺アヤ子
- 見通しの解らぬ齡暮れ迫る
月井 悠峰
- 未枯れや湖面に鳥の二羽三羽
高橋 民女
- 被害地の雪に覆われ苦しそう
大崎かずお
- 庭の雪見惚れる隙に涎落ち
奇藤 青苔
- 平凡な余生しみじみおでん鍋
中島 土方

ひびく手話講座

No.29



右手の平を差し出す

右手人差し指を胸の前で振る

害に備えて節水の日はともいえないアイデアだと思えます。「災害に備えましょう」と言葉で言っても実感湧きません。年一度、町民全員で取り組んでも面白いかもしれません。

戸籍の窓口

(敬称略)

結婚

真野 英也 ♡ 那賀島 茜 新生の2会
 蓬田 雅士 ♡ 高橋 梨恵 栄 町

おくやみ

竹田 英一 (61)	11/30	北新得区
清野 信子 (91)	12/2	新生の2会区
早坂 照夫 (86)	12/6	親交1区
坂本 茂 (97)	12/8	2交5区
遠藤 昭助 (87)	12/11	永栄の出
片桐 辰夫 (90)	12/16	3友愛会
真嶋 光雄 (72)	12/16	栄の愛
太田 陽子 (81)	12/20	日友の愛
柳澤 スミ (100)	12/22	友愛会

留意のこころ

(敬称略)

家族が生前お世話になったお礼に

- 岡田美代子 (双互会) 社会福祉協議会に2万円
- 長尾久美 (新生の2会) 図書購入費として5万円

指定寄付

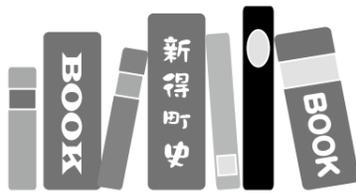
- 清野太祥 (新生の2会) 夢基金に50万円
- 新得温泉ホテル (野々村功代表) スポーツ合宿推進用に5万円
- 新得町商工会女性部 (森田恵美子部長) 年間イベントの益金の一部 17,878円を社会福祉協議会へ

町や学校の施設に

- 新得町商工会女性部 (森田恵美子部長) 町内の幼稚園、保育所 (園) の子どもたちにクリスマスプレゼント 199個と屈足保育園に図書カード5千円分
- 新得ライオンズクラブ (吉村学会長) 富村牛小中学校、屈足南小学校、屈足中学校に図書購入費として45,000円
- 青木繁明 (京都市) 新得幼稚園にお菓子ブーツセット7個、生花 (クリスマス用) 1束
- すこやかクラブ (北敏夫会長) 新得保育所にみかん5箱
- 匿名の方 新得幼稚園にクリスマスプレゼントとして文房具一式53セット、りんご (絵入り) 68個



★注目の一冊



図書館だより

詳しい情報などは町ホームページの図書館コーナーをご覧ください。

「三鬼」

江戸の洒落者たちに人気の袋物屋、神田の「三鳥屋」。そこに身を寄せているおちかばは、語り手を客間に招き入れ、不思議な話や恐ろしい話を聞き出して集めています。訪れる客は、村でただ一人お化けを見たという百姓の娘に、夏場に休業する絶品の弁当屋、山陰の小藩の元江戸家老、心の時を十四歳で止めた老婆。亡者、憑き神、家の守り神、とあの世やあやかしの者を通して、せつない話、こわい話、悲しい話を語りだす。そしてやがて、聞き手のおちかばの身にも心ゆれる出来事が……。

宮部 みゆき

新着図書

■一般書

- ・ママの心に寄りそう絵本たち (磯崎園子)
- ・総理の誕生 (阿比留瑠比)
- ・連続台風記録と防災 (北海道新聞社)
- ・環境破壊図鑑 (藤原幸一)
- ・初女さんのお漬物 (佐藤初女)
- ・いい親よりも大切なこと (小竹めぐみ)
- ・旅とオーガニックと幸せと (星野紀代子)
- ・告白の余白 (下村敦史)
- ・静かな雨 (宮下奈都)



■児童書

- ・スノードームの世界 (ものづくりクラブ)
- ・満潮 (朝倉かすみ)
- ・夜明けまで眠らない (大沢在昌)
- ・最後の将軍 (朝井まかて)
- ・沈黙法廷 (佐々木 護)
- ・よるのばけもの (住野よる)
- ・なきむしにかんぱい! (宮川ひろ)
- ・まねまねおおかみ (みやにしたつや)
- ・すなはばば (鈴木のりたけ)
- ・だじゃれ十二支 (中川ひろたか)
- ・いとしの毛玉ちゃん (室井 滋)



詩吟の大会で詩を吟じる青柳さん

顔のつらさと

No.414

文化を絶やすことなく後世につなぎ残していきたい

「町内会長が詩吟をやっていると誘われたんだけど、無下に断る訳にもいかず見学に行ったのが始まりで、もつ11年くらい経つかない」と話すのは新得吟友会の会長の青柳茂行さん。

青柳さんは、大樹町晩成で農業を営む家庭に生まれ5人きょうだいの長男として育った。「子どもの頃は、祖父母、両親、叔父、叔母、自分のきょうだい合わせて11人の大家族だったから賑やかだった」と当時の様子を思い出しながらも「こやかに話す」。

大樹高校を卒業後、郵便局に就職し、豊頃町湧洞を振り出しに大樹町、足寄町の郵便局で勤務した。昭和50年に友人の紹介で知り合った大樹町の雪印乳業で働いていた澄枝さんと結婚し、二男に恵まれた。「生まれ故郷の大樹の郵便局で働いていた時に、同級生の友達から飲み会をするから家に来いって言われて行ってみると、今の嫁さんがいたんだよね。友達夫婦が気を利かせて引き合わせてくれたみたい。嫁さんは1学年下で同じ



あおやなぎ しげゆき 青柳 茂行 さん (69歳) 春光会

高校に通っていたんだけど、高校時代は一言も話したことがなくてさ。自分は顔は知ってたんだけど、嫁さんはまったく覚えてなかった」と笑いながら話す。

昭和51年に郵便局を退職し、政党的専従職員となり、足寄から帯広市に引っ越した。「苦労っていう苦労はしたとは思っていないけれど、郵便局の仕事と政党的専従の仕事の内容が違いすぎて最初は大変だったかな。その代わり嫁さんには苦労がなかったと思う」と話す。

縁があつて平成11年に新得町に住み、詩吟や合唱などいろいろな分野で楽しみを広げていった。誘われて始めた詩吟では、全国吟道大会で日本詩吟学院とかち岳峯会の一員として、合吟の部 (10人一組) で平成25年大会 (長野県) 3位、平成26年大会 (静岡県) で最高位となる木村岳風賞に選ばれ、また平成27年大会 (熊本県) では準優勝と、3年連続の好成績を残した。「ここかく10人の呼吸を合わせるのが大変で、大会の5ヶ月前から毎週1回の練習を帯広に行つてやっていたけど、それくらい練習しな

いと、なかなか全国で一番にはなれないよね」と話す。今年も十勝の代表3名のうちの一人として、全道大会出場を決めている。

体が動かすことが好きで、パークゴルフや卓球なども楽しむ青柳さんは「小さい頃からとにかく運動するのが好きでね。中学から高校までは野球をやっていたんだよね。今は、シーズンになると毎日早朝にパークゴルフに行つてるよ。詩吟とかいろいろやってるけど一番楽しいのはパークゴルフかな。十勝管内のほとんどのパークゴルフ場に行つてプレーしてきてるけど、一番楽しいコースはサホロリパークサイドだよ」と笑いながら楽しそうに話した。

町内の合唱サークル「グリーンエコーイン新得」にも所属し会長を務めているが、年々、会員数が減少してきているという。「吟友会もそうだし、今はどの団体も会員数が減少してきている。なかなか新しい人が入ってこないのが悩みだよ。個人的には今後の目標として、詩吟の全道大会で優勝したいというのがあるけど、なんとかサークルのメンバーを増やしたいというのが一番の目標かな。歴史的に続いてきている町の文化団体などが無くなってしまつては寂しい。なんとか残して次の世代につなげていきたい」と文化発展にかける思いを話してくれた。

特別養護老人ホームひろね職員募集

新規オープン！
平成29年4月採用予定

「募集」介護職・事務職・看護師

(正規職員、準職員、パート職員)

「給与」12.8万円～20万円 (正規職員)、各種手当あり。資格保有者は優遇。

「問合せ」新得町西2条南3丁目 (仮)社会福祉法人輔心(ほしん)会設立準備室

電話：0156-67-7200 Mail：hoshin@tiara.ocn.ne.jp

全室個室29床の小さな施設です。

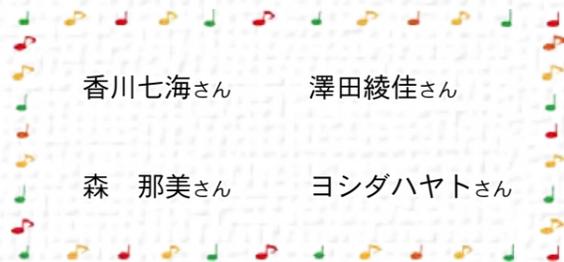
関わった人にプラスのものを与えたい

北海道大学在学中
戸苅 春香さん



両親をはじめ、沢山の人の心によって支えられている自分の命を大切に、人生に一度しかない瞬間を全力で生きていきます。これからも成長し続ける私たちに応援よろしくお願いします。

私は現在、北海道大学で大学生活を謳歌しています。夏には1ヶ月間北海道を離れ、ヒッチハイクや野宿などの経験を通して全国に沢山の人の心と縁を残してきました。こうして人の心に触れる中で、関わった人になにかプラスのものを与えられるような人になりたい、そのような人を育てたいと思うようになりました。私はこれを、中学の理科の教員という形で叶えます。大学で学んだ専門知識や研究、大学生活での貴重な体験を伝え、生徒がそれまで興味なかったものの魅力や自身の内なる才能に気づくための応援をしたいと思っています。



2月のカレンダー



昨年の町民歩くスキーの集いの様子

2月の納期限は 27日まで
後期高齢者医療保険料、第8期納期限、町道民税第5期納期限、国民健康保健税第8期納期限

1 日 月	新得わすれん塾(なごみ) 9:00 健康相談・栄養相談(なごみ) 10:00 パラス体操教室(屈足総合会館) 13:30	11 日 土	【建国記念の日】	21 日 木	乳幼児健診(なごみ) 屈足わすれん塾(らら) 9:00 転ばん塾(公民館) 13:30 屈足地区巡回診療実施(らら) 9:30
2 日 火	健康相談(屈足) 10:00	12 日 日		22 日 水	新得わすれん塾(なごみ) 9:00 健康相談・栄養相談(なごみ) 10:00
3 日 水		13 日 月		23 日 木	乳がん・子宮がん検診(なごみ) 受付9:00/12:30 健康相談(屈足) 10:00 寿教室(公民館) 10:00
4 日 木		14 日 火	3歳児健診(なごみ) 屈足わすれん塾(らら) 9:00 転ばん塾(公民館) 13:30 屈足地区巡回診療実施(らら) 9:30	24 日 金	パラス体操教室(屈足総合会館) 13:30 移動図書館車かりかち号運行(23日)
5 日 金	第67回全道クロスカントリースキー 新得大会兼第35回十勝クロスカントリースキー屈足大会 (サホロリバーサイド運動広場) 9:00	15 日 水	新得わすれん塾(なごみ) 9:00 健康相談・栄養相談(なごみ) 10:00	25 日 土	くったり交通安全冬まつり
6 日 土		16 日 木	健康相談(屈足) 10:00	26 日 日	第36回町民歩くスキーの集い (多目的運動広場)(予定) 町民卓球大会(町民体育館)(予定)
7 日 日	介護・ものわすれ相談(なごみ) 9:00 屈足わすれん塾(らら) 9:00 転ばん塾(公民館) 13:30 特定健診・がん検診(なごみ) 屈足地区巡回診療実施(らら) 9:30	17 日 金	パラス体操教室(屈足総合会館) 13:30	27 日 月	
8 日 月	新得わすれん塾(なごみ) 9:00 健康相談・栄養相談(なごみ) 10:00 特定健診・がん検診(なごみ) 献血	18 日 土	土曜おはなし会(図書館) 14:30	28 日 火	屈足わすれん塾(らら) 9:00 屈足地区巡回診療実施(らら) 9:30
9 日 火	健康相談(屈足) 10:00 特定健診・がん検診(なごみ) 寿教室(公民館) 10:00 移動図書館車かりかち号運行	19 日 日	育児の日		
10 日 水	パラス体操教室(屈足総合会館) 13:30 特定健診・がん検診(屈足) 移動図書館車かりかち号運行	20 日 月			

すくすく赤ちゃん

 あいざわ ののか 相澤 希歌ちゃん 平成28年6月7日生まれ パパ 光 ママ 紗永佳 北友会	 あしの はるね 芦野 晴音ちゃん 平成28年6月11日生まれ パパ 哲弥 ママ 早織 新生の2会	 いしやま そうじろう 石山 蒼二朗くん 平成28年6月17日生まれ パパ 敬史 ママ 真利子 トムラウシ	 かねもと ゆい 金本 優衣ちゃん 平成28年6月29日生まれ パパ 卓也 ママ 由希子 あけほの会
---	---	---	--



成人式の 1コマ



町民憲章を読み上げる藤岡茜さん (左) と佐久間勇多さん (右)



交通安全宣言をする西倉成美さん (左) と坂東建次郎さん (右)



決意表明をする岩間香純さん (左) と橋本幸也さん (右)

